

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（2）

2. 日時：令和4年12月23日（金）13時30分～15時05分

3. 場所：原子力規制庁16E会議室（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

金子安全規制調整官、立元管理官補佐、島村主任安全審査官、井上安全審査専門職、三好技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部

次長 他3名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部

施設保安管理課 マネージャー 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

6. 配布資料

資料1：STACY設工認（実験用装荷物の製作及びデブリ模擬炉心の新設）に係るコメント回答について

資料2：STACY施設（設工認実験用装荷物の製作及びデブリ模擬炉心の新設）

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の井上でございます。
0:00:04	それでは本
0:00:07	S T A C Y の設工認のヒアリングと、
0:00:10	ということで始めさせていただければと思います。
0:00:13	で、まず本日ていただいております資料が、次の 2-1 というものと 2-2 と、そういった資料になってございます。
0:00:23	まず、資料、
0:00:25	その中身に入る前にですねちょっと、
0:00:28	まずは申請書についてちょっと気づきがございますので、
0:00:32	そこまで申し上げたいと思います。
0:00:36	現状、11月8、
0:00:38	申請いただいてる。
0:00:41	申請書、確認させていただきまして、
0:00:44	ちょっと確認させていただいたところ、設計条件のところ記載が不足しているんじゃないかと。
0:00:52	いうふうに考えてございます。
0:00:55	何て言いますか。うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:00:56	技術基準的な、
0:00:58	技術系全体はどう設計するのか、特に、
0:01:02	本部長に書かれていないと。
0:01:05	いう状況でございまして、
0:01:07	ちょっと、
0:01:08	例としては、
0:01:27	違う、それは、
0:01:31	あれですよ。
0:01:33	別のプラントの実情を示して、ご説明差し上げた方がいい、いいと思っ て処理のようです。はい。
0:01:41	処理場、
0:01:43	例えば見ていただきたいんですけども、
0:01:48	今回申請対象になって、
0:01:51	布施氏がですね、対象になってるもの。
0:01:54	ちょっと関連したんですけども、
0:01:56	ちょっとページめくっていただきまして、
0:02:01	ページですね、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:08	本の 2-13 というページなんですけども、
0:02:18	はい。
0:02:20	デイ・シイ側の方でも今回、
0:02:22	第 6 条関係、地震関係ですけども、その対象になってございます。
0:02:28	これ
0:02:30	s h a l l 常務設工認その 6 でも、
0:02:33	第 6 条対象になっておりまして、
0:02:38	処理場の方の申請書を見ていただきます。こちら本文なんですけども、
0:02:42	本文として、
0:02:45	本部の設計条件といたしまして、どのような設計を行うかと。
0:02:51	いうところ。
0:02:52	書かれているような状況。
0:02:54	一方で S T A C Y 側の、
0:02:57	申請書、
0:02:58	いただきますと、
0:03:02	設計条件として
0:03:04	これ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:05	本の定例見ますとほんの1-1のみ。
0:03:10	でございますけども、
0:03:11	見ていただきますと、設計条件として、
0:03:15	作るもの。
0:03:16	今回サンプルですけども、三種類の、
0:03:20	名称と、耐震クラスだけが書いて、
0:03:24	うん。
0:03:26	というところで、
0:03:27	ございまして、
0:03:30	今の布施志賀の書き方だと、
0:03:32	耐震クラスはサマリーなんかになっていうのは、それはわかりますし、それを、
0:03:38	どういうふうに設計するのか、そこが全くわからないと。
0:03:43	いうそういった申請の所になってございます。
0:03:47	そういったところがございますので、全般的に申請書として、
0:03:54	見直しが必要なんじゃないかと。
0:03:56	そのように考えておるところでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:01	ジェイの方ですね、多分原科研であったり、
0:04:05	原科研だった処理場とかが最近いろいろ申請をしているところ と、あと、大洗金ですと、廃棄物管理施設、
0:04:14	こちらも最近結構、
0:04:16	生成されてると。
0:04:17	いうところで、結構、事例があるかと思しますので、そこも参考にしな がら、
0:04:24	申請者の方、お作りいただければいいのかなというふうに
0:04:28	思っているところです。
0:04:32	はい。原子力機構のソノです。はい。ご指摘ありがとうございます。記 載が足りないということは、もう明、明々白々ですので、この辺拡充し ていきたい、します。申し訳ございません。
0:04:47	規制庁金子です。江藤。
0:04:50	他の案件でもやってるんですけども、我々からの指摘を受けてですね、 私的な背景がわかんなかったり、あと、修正するにあたって、イメージ が湧かなかったんですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:01	そういったものがあつた場合は、この場でご確認をいただきたいんです。
0:05:06	結局、
0:05:08	わかりましたと言って、持ち帰つてですね結局違うものが出てきちゃうというでも3000万なっちゃいますので、今回イノウエからのリクエストです。
0:05:19	はい、では具体的にはこういうふうに戻すイメージですかっていうのはもうあればですね。うん。確認をしていただいて結構ですので、
0:05:25	そこはどんどん積極的に対応していただいて、
0:05:28	はい、はい、そうしました。
0:05:34	遵守し、はい。議事録飯田でございます。はい。まことに票しかないということで、
0:05:43	これが何なのか、何のために使うのか、なぜ、どういう条件が要求されてそれに対してどのように答えるのかということを書き下すという、
0:05:51	いうことを、ご指摘いただいと理解いたします。
0:05:56	佐田。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:58	趣旨でございます。はい、承知しました。承知いたしました。
0:06:01	例えば林Bの話ですと、耐震Bクラスは制限をしてるんですけど、耐震Bになるように、設計しますとか、そういう、
0:06:11	現行の場で言うとBですってこれだけでもされて、
0:06:14	それに続く書いてある場合は何か目的があったりしますよね。はい。その辺の説明が終わり次第、具体的には処理場の実情がありますので、書き方は
0:06:27	お任せしますけども、そういった趣旨の部分、さっきの内藤という、
0:06:32	これはありがとうございます。
0:06:36	はい。
0:06:40	中身のことに入って、
0:06:43	いきたいと思いますけども、
0:06:47	今の作りってというのは、規制庁。
0:06:52	は、
0:06:54	提出購入を参考にして作られてるということになる。
0:06:58	はい。こちら上げ潮機構伊田です。はい。おっしゃる通りです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:07:02	多分そういうことなのかなとは思ったんですけど、そのあといろいろな 案件で審査を進めていく中で申請書の記載の充実、ネットワーク機関的 なところは常に、
0:07:15	考えていて、その時からの、こちらのコメントがもしかしたら違うかも しれないんですけど、そこはちょっとご理解いただいでですね、審査、 うまく進められるように、
0:07:27	ちゃんといただければと思います。
0:07:30	二重管は、要求時とともに変わって参りますので、私ども、前例踏襲で はなく、常に状況を確認しながら申請書を作って参ります。
0:07:43	いや、ありがとう。
0:07:46	うん。
0:07:48	今回申請の中身、入っていきたいと思いますけども、
0:07:52	まず、第2点のところ、
0:08:19	昔ですか。はい。はい。
0:08:22	はい。
0:08:28	頑張ろう。
0:08:32	あ、すいません規制庁イノウエの。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:34	今お配りしたのが、この前復活 24 日に行いました審査会合 s t a g e の保安規定の、
0:08:44	審査会合でございますけども、こちらの資料になって、
0:08:48	こちらの資料の 27 ページを見ますと、
0:08:56	はい。
0:08:57	右にある、丸がいっぱい書いてあるんですよ。
0:09:00	なんですけども、この図を見ますと、
0:09:06	設置、設置許可と設工認と保安規定。
0:09:11	設置許可と。
0:09:12	はい。峰なんです。
0:09:15	設置許可と、設工認と保安規定。
0:09:18	それぞれやるべきこと。
0:09:20	他のが示されているというふうに認識しております。
0:09:24	で、今回設工認というところでして、
0:09:27	設工認ですと、許可の中で、
0:09:31	フェイズ管理の範囲を、まず、
0:09:34	どこの範囲なんですかっていうのを示して、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:38	示すと。
0:09:39	いうそういった図かと思っておりますけども、
0:09:42	今回の申請いただいているものって、
0:09:45	この
0:09:47	範囲というものが、
0:09:49	示されていないように感じておりまして、
0:09:53	をすると、何ですか。
0:09:56	どの範囲なのかが全くわからない状況で解析をしたりとか、
0:10:02	してるように、
0:10:03	そのように感じておりまして、
0:10:08	例えばなんですけど、
0:10:10	例えば、
0:10:14	お配りいただいたS Tの2-2という資料、54ページでございますけれども、
0:10:23	こちら見ますと、
0:10:25	棒状燃料とデブリ、
0:10:28	もみたい、これを1本ずつ一本機に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:31	置いていきます。
0:10:32	というそういった図になってございますけども、
0:10:35	そうすると、
0:10:37	この炉心を構成するにあたって必要なもの。
0:10:40	デブリも見たいの本数ですけども、
0:10:43	見ますと、約 150 本ぐらいいると。
0:10:47	いうことになってございますけれども、
0:10:49	実際に作る、デブリの模擬体何本作るのかと。
0:10:55	いうところを見ますと、
0:11:02	70 分とか、
0:11:04	そういったところへ実現可能な
0:11:08	ことも、
0:11:09	示していて、
0:11:11	それを解析されてると。
0:11:13	いうところかと思ひまして、
0:11:16	あと何を示したいのかが、
0:11:21	何か理解できないと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:23	いった、そういった状況でございます。はい。
0:11:31	そういったこともございますので、まずはこちらの保安規定の際にご説明いただいた図に沿って、まず設工認の範囲、何なのかというところを、
0:11:43	お示しいただいた後ですね具体的に代表、代表事例で、
0:11:48	代表的なところで、
0:11:52	ええ。
0:11:53	路線を、
0:11:55	核的制限値、こちらを満足し得る方針ができるんですよ。はい。といったそういった説明が必要じゃないか。
0:12:01	そのように考えております。
0:12:03	はい、宮崎越田です。はい。説明、ご説明不足で申し訳ありません。はい。
0:12:09	解析につきましてはある程度極端な、ここまではしないというような炉心を組みまして、
0:12:16	解析をして、ある程度何て言いますか、全体の中に収まっているということをお見せしようという意図でやりましたその意図をちょっとご説

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	明せず、先ほどのですね、ご指摘いただきました許可のところから、はい。
0:12:31	で、この許可の中でこの施工にはこの部分であって、従って、こういうのをちょっと極端な炉心を組んで、この部分についてご説明しますその導入をですね、ちょっと、
0:12:43	ご説明不足していたと認識いたしました。
0:12:47	ちょっと今ご指摘いただいたことを、
0:12:50	をしていただくこと反映いたしまして、なぜこういう施設購入を作ったのか、そしてなぜこのような解析をするのかということについてちょっと説明をさせていただきたいと思います。
0:13:02	その説明だと、こちらはもう、
0:13:06	設工認の設備としては不十分だって考えてる。
0:13:10	それに、
0:13:11	許可があって、もう当然設工認、
0:13:14	それぞれ出すものについて区結んなんだけど、
0:13:18	その範囲を示さないで、
0:13:21	許可の広井というかね、ちょっと別に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:25	前の議題とかね、それとも、
0:13:29	本数も何も書いてないわけですから、うん。
0:13:32	そういう何か、定性的な、
0:13:34	曾我小久保伴誰でした。
0:13:37	説明をするっていうのはねやっぱりその考え方としては、うん。これ 取ってきてない。はい。そこは、
0:13:45	共通認識を持たないと。はい。ここが論点になりますか。うん。はい。 だからいわゆる今、湯田さんがやられてるね。
0:13:52	導入部が足りないとか、そういう話ではないと考えてる。
0:13:56	その実験の、当然これを使って、そんなこの最後のいろんな複雑なところまで、決して求めてるわけでは、
0:14:04	ないと。
0:14:05	そこ素行は
0:14:08	そうですね。
0:14:10	今感出てきてる。
0:14:14	モニターを使って、こういうね、
0:14:17	無線をどこまで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:19	踏める
0:14:21	吉井なのかというところのバウンダリーは、まずはっきりすべく購入の段階で、
0:14:27	して、現実的な方針を、
0:14:31	想定してる範囲を明確にして、それに対して、
0:14:35	厳しいところ、
0:14:37	最も厳しいところがデリートには求めないけども、
0:14:41	ある程度余裕がある。
0:14:43	だけど、
0:14:45	傾向からいって、例えば1件装荷物が本数が多い方、
0:14:49	厳しいそれも厳しいと示した上で、うんですけど、
0:14:56	必ずしも自明でこっちだっていうのはなかなか言えない部分。
0:15:00	そういうことを厳しい。
0:15:02	領域での説明、解析になったら、大変になると、体系になると。
0:15:08	そういうことをちゃんと丁寧に説明して、
0:15:11	それはそれに相当する。
0:15:14	今、設工認はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:15:16	風疹では厳しい方向にある炉心に対して解析をする。
0:15:23	従来ってというか設工認もそういう
0:15:26	ここのものを作ったと。
0:15:28	は、
0:15:29	作ったものを使った無線の範囲を、
0:15:33	示して、
0:15:35	その範囲の中で、
0:15:38	条件での炉心を、
0:15:40	解析すれば、
0:15:43	ある代表性があるんだ。
0:15:46	そういうものを解釈してもらおう。
0:15:48	それが基本だと考えてるんで、はい。
0:15:52	ちょっと今までも眼鏡。
0:15:55	そういうところはちょっと違った可搬型になってるんじゃないかって私は話聞いている。
0:16:01	思ってたんで。
0:16:03	今言ったようなことについては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:06	6名しかないと。
0:16:08	また何か、
0:16:10	改善が出てきた。また、今までもないですね。そうそう。そこは大丈夫 なんですか。はい。現状機構のソノです。はい。
0:16:21	ご指摘を踏まえてですね、このように対処とか説明したいと思っております。
0:16:26	それがまず設工認で、当然その物を作りますので、そこでもう数が決ま ってきます。
0:16:34	で、その数ですけど新久米ませんので、まずは、その設工認の範囲で組 める炉心の範囲を明確にいたします。
0:16:43	その中で、代表といいますか典型的な評価をして、そのあとは実験でど んどん
0:16:50	手順に下がって、拡大していくんですが、まずはそういった見通しが立 つということを、典型的な炉心で評価いたします。
0:16:59	その時に、なぜその典型炉心を選んだのか。
0:17:03	それが今後の評価とか運用で、安全が担保される、その

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:10	理由といたしますか、その点教師を選んだ理由も含めて説明いたします。  そうすることで、今後、この実験を進めたとしても、安全が担保される。
0:17:21	そういうふうに解析の段階から、それがわかるように、説明いたします。
0:17:27	それで、
0:17:28	合ってますでしょうか。はい。
0:17:31	ちょっと曖昧なところ私は今野先生。はい。
0:17:38	設工認は、設工認での解析っていうのは、当然その作るものも、例えば  3本とも、
0:17:46	つくるものを全部入れるのかね。入れるのであれば、
0:17:49	結構な量になると思う。
0:17:50	それまで考える。
0:17:53	ことであれば、うん。
0:17:55	その範囲で、
0:17:57	条件で解釈してもらう必要があるし、
0:18:00	ということなんですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:02	その典型的なっていうところ。
0:18:06	あれで、
0:18:10	節項にはある最初に、例えばね、
0:18:14	炉心を典型的な方針として、あと、実際には、いろいろ、
0:18:20	測定なりねしながらやっていきますっていう、そういう考え方はないんですよ。
0:18:26	一番ね。
0:18:27	事前解析で、
0:18:29	核的制限値なり、そういったものについての、
0:18:33	これは、
0:18:34	実際測定値をもって、
0:18:36	ですね。
0:18:38	やるんだけど、
0:18:39	あくまでこれ今設計と工事。
0:18:42	別の申請も含めて、はい。いいかどうかっていう。
0:18:46	ことを、
0:18:47	後段規制とは、エリアの前にね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:51	その範囲は5人を組んで、
0:18:54	大丈夫だと思う。
0:18:56	使ってねっていうところまで判断しなきゃならないんで。うん。
0:19:02	要するに、その組む炉心のイメージがわかるイメージっていうかね、条件が、
0:19:07	範囲がね、わかる。
0:19:09	ことが、
0:19:11	必要だと。
0:19:14	ですからここで、
0:19:15	こういう絵を出して説明されたわけだけどね、その2課の中に入ったのは、当然、うん。
0:19:22	節コーンはあるその部分を、
0:19:26	この丸の部分。
0:19:29	設工認の、
0:19:31	炉心を構成する。
0:19:33	使用する。
0:19:34	本数が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:36	或いはどういう支援を
0:19:39	典型的なものを含む、
0:19:41	そういったところは明確にしてもらう必要があるんですけど。はい。はい。この一部をちょっと設工認で、
0:19:48	解析してね、あとは何かその後段で安全を保ったと思う。
0:19:55	確認しながら広げていきますっていう、そういう話ではない。
0:19:59	うん。
0:20:00	この範囲はどの、
0:20:02	どういう条件で実験できると、今は考えてるか。
0:20:07	いうことを、設問のレベルって、
0:20:10	ある程度示してもらうがあると。
0:20:13	いうふうに、
0:20:14	こちらを、
0:20:18	やはりここの範囲で、一部をちょっと、
0:20:21	基本的なねところを、
0:20:23	設工認で書きますっていう話では、
0:20:26	はないと思ってるんだけど、その辺は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:28	ありますか。はい、臨界原子力機構の園部です。
0:20:33	実験、炉心でありますので、当然その実験用装荷物の組み合わせによっ ては、許可、
0:20:44	の約束事項でそれは守れない炉心も、
0:20:48	出てくる。
0:20:49	かもしれません。
0:20:55	それは組み合わせによるものですから、だからこそ、この設工認の範囲 内で、本数を制限したり、
0:21:04	或いは事前に解析をして、順次広げていく。といたしますのは、すいませ んちょっと文字起こしにはできませんけども、
0:21:15	この
0:21:17	絵の、
0:21:18	この許可範囲の大きな円をはみ出したところが、バツとして、
0:21:23	書いてありますけれども、これやはり実験用装荷物を、もう
0:21:30	それなりの種類作ったりしますので、
0:21:33	どうしてもこういったところは出てくる可能性があるもので、必ずそうい ったときには、そ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:39	実験、
0:21:40	をしないように、そこは後段規制で書かれておりますので、
0:21:46	そうは言ってもやはり設工認で作った制限の中で、
0:21:51	できる限り、この許可の範囲内に収まるように、製作いたしますし、
0:21:57	ところがやはり実験を進めていく上では、許可ぎりぎりのところも、実験する可能性もありますのでそういった可能性を残しておきたいと思って、
0:22:08	いずれにしてもその設計段階ですね、まだ下、設工認も設計段階ですので、
0:22:13	その
0:22:15	ときにはやはり、この安全を担保しながら、拡大していく。
0:22:21	そこで、安全性を確保していくという、その手順はどうしても臨界実験装置にはあるかと思imasので、その見通しという。
0:22:31	ことで、
0:22:32	少なくとも、はい。
0:22:35	局長、はい。
0:22:37	設工認でまず、組める炉心の範囲を明確にいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:22:42	解析の結果、この
0:22:44	バスとなるような、そんな特異な領域が出てきたときにはそれは、設工認で明らかにしないといけないと思っています。
0:22:52	で、その上で
0:22:58	この楕円の範囲、大きな許可の範囲のうちの設工認の台の範囲内、内であれば、後段規制ですね、保安規定の手順に従って安全を確保しながら進めて参りますので、
0:23:13	それが1点で、
0:23:17	典型的な1点でやるのではなくて、
0:23:23	炉心のパラメータを振ることによって、
0:23:25	ここの、
0:23:26	大きな、
0:23:28	ちょっと
0:23:29	円の
0:23:31	うちのどのあたりまで行くのか。
0:23:33	その辺をきちっと評価して、説明したいと思っています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:38	なぜその典型老人でいいのかという説明も含めて、設工認の中で説明いたします。
0:23:45	規制庁の面接は要するに、
0:23:49	先生は、
0:23:50	購入の段階では、こういう
0:23:53	札の中に入る。
0:23:55	ある。
0:23:57	昨今、
0:23:58	取った2人を使った地震は、この中に入ります。
0:24:03	いうのを基本にして、その範囲と。
0:24:08	それに対して、それに対して、ある。
0:24:10	適当な、
0:24:12	代表性をもって、
0:24:14	条件で解析する。それが基本なんで、それを示してもらいたい。はい。
0:24:19	5年実験だから、
0:24:22	これから外れる炉心条件もあるかもしれないけど、
0:24:26	今は設工認の範囲では、そ、そういう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:31	ところについての議論をするのではないんです。
0:24:35	要するに、今の、
0:24:37	製作したものによって、どこまでの、
0:24:41	許可とかの範囲で、
0:24:43	配分炉心が増えるかっていう、そこをまず示してもらって、その中で大 学支援を選んで、
0:24:51	いいですよ。
0:24:52	あといろいろ複雑なことをやるかもしれない
0:24:55	検層、
0:24:57	いやそれにスタッフ部分。
0:25:01	ただ、要するに、
0:25:02	やるかもしれないっていうよりは、こういうことやってて、
0:25:06	設工認の段階では、
0:25:08	許可の中に入ってると思ったけども、実際のものでできてやって、
0:25:14	外れる場合もあるから、それだから、あるんでそういう場合があったと きには、
0:25:19	バスのところはやらないよということであってね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:23	設工認の中には、
0:25:25	最初は、やれる範囲を明確にする。
0:25:28	うん。今の、
0:25:31	上下設定値を使った。
0:25:33	ところが、
0:25:34	いうことを確認したんです。そうしないと皆の後段規制に全部、
0:25:39	後段で、
0:25:41	やるから、
0:25:43	何か手術購入で考え、検討する範囲っていうのは、
0:25:47	何か、
0:25:49	今回選んでおけばいいんだっていうそういう考え方が出てきちゃう。
0:25:53	そういう説明をちょっと、
0:25:57	私は受けとめてたから、そういう形で確認させて、
0:26:02	うん。
0:26:08	原子炉機構言われず、ちょっと補足させていただきますと、バツの部分 ですね、はみ出す部分というのは、たまたま出てしまうというよりは、 臨界集合体いろいろな組み合わせができますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:20	わざと組もうと思えば組める。
0:26:23	ということになってしまう。もちろん、そのために保安規定がありまして私どもはそんなことは決していたしませんし、
0:26:30	保安規定に従ってそれをどのように担保していくかというのは別途、
0:26:35	審議いただいて、
0:26:36	いる通りでございます。
0:26:38	従いまして、ここでバツで書いてありますのは、許可の中で、例えば燃料の上限本数や臨界フリーの上限と下限、
0:26:49	それから、安全評価ですね、添付書類 10 で使いまして安全評価のパラメーターの範囲、うん。これらに反して、対して収まる。
0:26:58	というのが、ここで範囲に入るか入らないかということで、
0:27:03	申し上げているものでして、はい。
0:27:06	それに関しましてはやはり、もちろん設工認でもご説明差し上げますけれども、
0:27:11	主眼といたしましては、どうやって私どもがこの範囲に入るように、与信を組んでいくのかということをご説明さしあげるといふのもちよっ と集団に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:22	もう1点ございまして、
0:27:24	そこはそこはね、
0:27:28	湯沢さんはそういう、
0:27:30	数の説明をしてきた。はい。
0:27:33	なのかもしれないけども、
0:27:36	不幸に。
0:27:39	当然炉心のって、
0:27:41	解析です。
0:27:44	はい。
0:27:44	その時に、
0:27:47	実際にはもう別の無線が、
0:27:50	いろいろあって、はい。その時の、
0:27:53	特性までは、
0:27:58	ですから、それは後段でやりますと。
0:28:03	例えばねこれだったら、じゃどういう独身を組んだらいいかっていうのは、もう少し具体的に考えたら、
0:28:09	はい。ですよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:10	例えば、
0:28:15	の議題としてね、コンクリートを見たいと。
0:28:17	そうす。
0:28:19	中国、うん。
0:28:22	それぞれ、
0:28:24	ある。
0:28:24	いや、要するに、この今の設工認とそれ、どういうところ、どういうも ので使うのか。
0:28:30	わからない。
0:28:31	うんんですね、申請書は、全体の本数とかそういう
0:28:38	考慮しない形の、
0:28:39	は空間が出てきてるから、
0:28:42	どういう範囲。
0:28:44	はい、秋本線のパッドの見えないのでは、渡。
0:28:48	井上岡井。
0:28:50	技報脱げ君。
0:28:54	はい。すいません。そういう意味。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:57	そこはですね。
0:29:00	で、
0:29:01	そういう、ある程度
0:29:06	ものづくりとして出てきたものを使った誤信のように、
0:29:10	まず明確にしてもらおうとか、そうしましょう。その時に、例えば、じゃあ、
0:29:17	一つで、
0:29:19	対応が組めない、大丈夫なこういう組み合わせなんですね。
0:29:24	一つね、これが大分ですっていう、
0:29:27	難しいと思ったら、
0:29:29	それはね、例えば、
0:29:31	指田。
0:29:36	先ほど組み合わせたらどうなるか。
0:29:39	やっぱりある程度パターンにして、
0:29:44	それぞれのパターンで、
0:29:46	制限について厳しいですが、選んでいますと、そういう説明をしていますよね。わかりました。ないと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:29:55	設工認の審査降りないっていう。
0:30:00	あといろいろ組み合わせが実験装置だからやるでしょ。
0:30:05	だからそれに全部交換で、
0:30:08	やるからこのパスの部分、
0:30:10	すみませんっていう、そういう特徴的な説明だけで、
0:30:14	これはやるんです。
0:30:17	そのソフトがあるから節工認の方の説明が、
0:30:21	今言ったような意味で、
0:30:23	5050
0:30:25	うんかね。わからない。わかんないけどいいでしょっていう、逆に。
0:30:30	説明してくるんですけど。
0:30:33	そこは両方、
0:30:36	だって、
0:30:37	明確、明確というかね、うちのイメージがわかる。
0:30:41	ある程度パターン化することは、説明必要になりますからね。
0:30:48	設置 9 番の時は枠取りだ。
0:30:50	非常に極端なものをやっぱりしてきてるとか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:54	もの作ってそれをどう炉心組めるのかっていう、
0:30:59	解釈しながら、
0:31:00	あれだと思うんですかね、まずパターン化して、
0:31:05	この範囲でも、
0:31:09	黒字を、
0:31:10	うん、いや、
0:31:12	もうまず大事な計画にしてもらって、
0:31:15	それでそのあと、それ大きいですね。
0:31:19	解析しても、そうじゃない、無駄な解析いろいろしょうがない。
0:31:24	そんなに、解析そのものは、
0:31:26	うん。
0:31:28	何十ケースもいないと思う。
0:31:30	ただその時に、
0:31:32	条件で、
0:31:34	この解析をしましょうっていうんすればいい。
0:31:39	こういう議論。
0:31:41	必要な、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:42	解析になってます。その説明をしてもらいたいですよね。
0:31:46	合わせてもね。
0:31:49	うん。
0:31:50	予算解析。
0:31:52	寄せてもらおうと思ってないですね。
0:31:54	ケース数なんかF A R O。
0:31:56	結局、その条件そのものの設定についての説明が、
0:32:00	はい。
0:32:03	毛利さんはもう、
0:32:06	申請書に入れて、はい。
0:32:10	炉心パターン、
0:32:11	うん。
0:32:12	当然実験計画がある程度あるわけ。
0:32:15	結局、
0:32:17	それに基づいた、
0:32:20	条件があり、つまり、
0:32:22	確かにそれに対する解析を、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:26	今回、はい。
0:32:28	わかりました。わかりました。はい。減少機構の相馬です。はい。
0:32:36	はい。完全に理解したと思っております。今からご説明申し上げます。 まず保安規定の資料の 27 ページでこの下の辺の書いてあるところ。はい。 い。
0:32:48	この許可で示した大きな丸の外にはみ出たバツの部分、これやはり実験 装置なので、組み合わせによってはみ出す場合があります。
0:32:58	で、この
0:33:00	S T A C Y の資料の 8 ページをご覧いただきたいんですけども、
0:33:05	はい、すいません、今日お出しした資料。
0:33:08	F P 2-2 の 8 ページ。
0:33:10	ですね。
0:33:12	今の 8 ページ。
0:33:14	はい。
0:33:14	ここに設工認で申請するうちの実験予想貨物で今回は、
0:33:21	A から A1 まで、8 種類あるうちの赤で示した三種類だけ使うわけですが けれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:29	今回はこの3種類で済みます。
0:33:32	でも将来的には、許可にありますので、この駅まで、
0:33:37	作っていくことになります。
0:33:40	その時には組み合わせですね、この組み合わせによっては、この
0:33:47	大きな許可の範囲の
0:33:49	外に出てしまう組み合わせが出て参りますので、
0:33:53	そういったところまず設工認のこの作るものの中で、こういった組み合わせでは、これはもう逸脱しますと。
0:34:01	というようなところをまず明確にいたします。少なくとも、施工ね作る物の中で、
0:34:07	炉心が組める範囲をある程度明確明確にした上で、その中で、この今回、ステージで作るシート、いいと。
0:34:18	Fですね。
0:34:20	8ページにある。はい。
0:34:22	はい。
0:34:23	その赤で示したCとEとF。
0:34:26	これらを組み合わせて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:28	どういった炉心連携炉心を作るのか。
0:34:31	それらがもし、こういうふうに変えたときに、この大きな円の許可で示した大きな絵のどこら辺まで、いくのか。
0:34:41	そういったところを目安として評価いたしまして、それで、今回設工認で作った時期が装荷物と組み合わせて炉心を組んだ時に、
0:34:52	概ね安全に実験できる、そういった見通しを説明する。
0:34:59	ということにしたいと思っております。
0:35:01	よろしいでしょうか。
0:35:03	だから、今、こちらはもう、
0:35:08	お願いしてる部品のね、イメージ。
0:35:11	わかるような、
0:35:14	出してもらおう。はい。思います。
0:35:16	はい。それで、
0:35:18	今
0:35:20	お話だと、デブリ構造材問題っていうのも、これもコンクリート、はい。
0:35:26	だからそういうものも、結局まぜると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:29	いうことであれば、
0:35:32	もうその
0:35:33	どういうふうに、
0:35:36	まず、
0:35:39	基本的に物を作るけども、じゃあ何体まで入れるのか、そういうところの、あと最大団体とか、そういったところがある程度示されれば、それでそれーが必要だと思います。
0:35:53	そういうだからバウンダリーをはっきりさせて、それに対してこういう方針でうん。
0:36:00	はあまり。
0:36:01	はい。仮にもし、
0:36:05	まぜないんで、単体で使われます。
0:36:08	うん。
0:36:09	そうするとじゃあそれはどうなんですかそういう。はい。
0:36:13	あんまり一つで代表させて、
0:36:16	説明しようとする、逆にそれを選んで選ぶ根拠についてはですね、はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:21	はい関谷膨大になっちゃう。
0:36:23	ある程度パターンを分けて、それでそれぞれの、
0:36:30	続いて変わってくると。
0:36:32	そこら辺、はい。
0:36:34	明確です。はい。そうしましたら、はい。現状、原子力のイメージは完全にできてるかと思います。
0:36:42	これは将来の話になりますけれども、その辺、今回のステージのS T、
0:36:49	2-8 ページのようにですね、いずれはこの8種類の実験報告と作って参ります。
0:36:55	そうすると、どんどん組み合わせが増えていくわけですね。今回は3、3種類ですので、それらの限界を探ればいいわけですが、
0:37:05	例えば、レーキ
0:37:07	ですね、可溶性中性子吸収材。これは皆さんには釈迦に説法ですけど、
0:37:14	ここの、
0:37:15	この可溶性中性子吸収材ってのが実は、
0:37:19	厳しい側に行く実験総括なんですね、中性子の吸収する効果はありますので、これを組み合わせたときに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:37:29	今まで、このAからGまでである実験層下部IIの幾つか使えなくなるような、そんなものが出てくるはずです。
0:37:37	そういった場合に、どんどん組み合わせをふやしていくと、やはりこの許可の範囲の大きな丸を逸脱する部分が出て参りますので、やはりそこは設工認の段階で、
0:37:49	明確にしておく必要があろうかと思っております。その解析で見通しを立てた上で、実際にやってみたら、
0:37:57	いや、もうちょっと、
0:37:59	厳しくできるんだ、いやもっと厳しくしなきゃいい。
0:38:03	いけないんだ。それが実験上見えてきますので、それについては後段規制でと、そのようなすみ分けで、設工認段階で説明をして参りたいと思っております。おります。
0:38:20	大体そのどういう対応をですね、要件を示して、どういうことに対してどういう対応、
0:38:30	それに対する会社がそこが一致した分、
0:38:33	今の
0:38:36	今回はですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:38	8 ページです。
0:38:43	当然、この後、
0:38:46	三種類以外のものに出てくる。
0:38:48	うん。ものも、はい。いずれ、いずれ
0:38:51	あると思いますけど、これを
0:38:56	今の段階で、これから出すものも含めてね、解析する必要はないと思います。将来の話です。はい。
0:39:04	将来そういう新たなものが出てきたときに、
0:39:12	者に対して説明ができれば、
0:39:16	対して、
0:39:18	他の
0:39:22	かというようなことはです。
0:39:25	そういう、うん。
0:39:36	じゃあ、一応そのなんていう炉心設計文で示すべき通信条件、
0:39:42	ライブ、
0:39:44	考え方を説明いたしますと、それに対する解析。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:49	はい。はい現状、はい。近江吉井さんのコメントは、すべて理解して、最初いたします。はい。リスク伊田です。はい。私どもちょっと、
0:40:01	以前、懸念してございましたのは設工認で、これが一番厳しいですと言ってしまうともう将来に渡って例えば、先ほど申しあげました通り、
0:40:10	実験データをとってみたら、もっといけるんだと、いうことがわかった、過度に保守的だったということがわかったという時はいけない。
0:40:17	ということもちょっと懸念しております。先ほど宮参与におっしゃっていただきました通り、必ずしも完全に厳しいものを、
0:40:25	出せというのではなくても、まずもって典型的にこれは厳しいのだと。
0:40:29	いう要望が厳しいところにあるというご説明を差し上げるとね、私どもはちょっとその方向性をきちんと理解しておりませんでしたので、ちょっとこちらに、
0:40:41	ついて、適切に説明できるような方針をちょっと選びたいと。
0:40:45	思います。
0:40:53	優先すけど、あと1点として置かないと。はい。
0:40:58	をいただかないと。
0:41:05	運転にもなるんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:08	これはですね。
0:41:10	ちょっと最近のあれで修正されてる。
0:41:15	今回の伸び体で、
0:41:18	これを個別にかかる
0:41:25	めぐり行動も見たいってことで、
0:41:28	代表としては、中に入れるものでしたっけ。
0:41:34	はい。
0:41:35	それで、私はこれでちょっと
0:41:39	疑問に思ったのは、
0:41:41	まさについては、いわゆる内部検査、
0:41:45	ところが、谷口君。
0:41:46	大分検査しない。
0:41:49	それはわかって、
0:41:51	それから解析。
0:41:54	そういう説明になってるんですけど。うん。それで間違いない。
0:41:59	解析は

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:02	事前にも、事前にはいたしますけれども、はい。作っていただければわからないところがあるってのは確か。
0:42:11	コンクリートをこのようにペレット状に作るというのはなかなかチャレンジングといたしますか、
0:42:19	メーカーにも難しい。
0:42:22	ことでして、
0:42:24	作って、それを分析するしかない。
0:42:27	考えてございます。
0:42:29	いや、今そういうね、前回の数は、そういう説明。そう。そうです。
0:42:39	それだと、
0:42:40	結局、設工認で、今はソノね、コンクリートも議会を入れ、入れた当然ぐらい。
0:42:48	業者は大丈夫ですか。はい。はい。そこのね。
0:42:52	そこで使う。うん。コンクリートのね、組成は何を何を使うんですかという話になってしまうんです。はい。伊沢さんの説明だと、
0:43:04	要するに作る作る。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:07	そういうセット状のものはあまりないかもしれないけども、だからといってその組成がわからない。
0:43:14	うん。だから今の、なんか部分的にはね。
0:43:17	コンクリートの組成で計算しますと、そういう今、形になってるわけですよ。それはね、成り立たないってこと。
0:43:26	なんです私たち、うん。つまり雪子には当然ばらつきはあるし、
0:43:32	うん。
0:43:35	そんな全部間違ってるわけじゃない。ただし、
0:43:39	設計としてはそういう、どういう、
0:43:42	標準的なコンテンツ作りたかったら、それが、
0:43:46	デフォルト値になるんだけど、
0:43:48	それが例えばばらつくんだったらね、ある程度のばらつきも考慮して、
0:43:54	どういう範囲に製作するんですか。そういうことをね設工認で示したものはなかったな。
0:44:01	それを作ってみないとわかりません。
0:44:04	それは設工認の後で、
0:44:06	本人は何か標準的な計算して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:10	いや、後段規制で、
0:44:12	実際それ作った後に、うん。
0:44:17	申請者として、
0:44:20	当然実験だから、その組成分析して、実験データからだよね。
0:44:26	そんなの実験上の目的じゃなくてね。
0:44:29	要するに安全上のその設工認の評価としては、
0:44:32	ある程度、
0:44:34	作るものは作り大きければ、
0:44:37	大きいことを見込んでる。
0:44:39	この範囲に、
0:44:42	挙手をして作ります。
0:44:44	そういう形で出してもらえないそうです。全然
0:44:48	そうですか。
0:44:49	そんなものがもしね、
0:44:50	決まらないんだったら、
0:44:52	どうやっても、実際メーカーに乗かって、
0:44:56	作ってもらう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:58	ある程度めどがついてから出してくれよ。そういうことなんですね。そうします。そこですか。はい。原子力のソノです。はい。三好さんのおっしゃることは理解しました。
0:45:09	というのは、設工認でこれコンクリートの解析してます。こういったコンクリート棒を作るので、解析した結果、炉心大丈夫です。ところがその炉。
0:45:19	コンクリート棒が作って見ないとわからないので、標準的なコンクリート組成で計算しました。ところが実際に作って見たら、全然その組成と違うもの。
0:45:30	であったので、設工認で、
0:45:33	せえ説明した計算が、全く役に立たないと。
0:45:36	そういったことがあるので、確かにおっしゃる通りです。ですので、
0:45:40	これはちょっと、今私の思いつきなんですけれど、今コンクリートを、
0:45:46	代表代表的な組成でやってますけれども、
0:45:50	そこを幅を持たせるんですね。
0:45:53	ゆるいコンクリート、それから硬いコンクリート、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:45:56	標準的なコンクリートがあるはずなんですけど、実際作って見ないと、水の抜け具合、コンクリートな水の抜け具合でどれぐらい硬くなるかってのはわかりません。
0:46:06	なのでそのゆるい、それから硬いとするコンクリートの解析をきちんとしておいて、その範囲内に入っていれば当然評価は正しいと。
0:46:17	なので、材料検査では、
0:46:19	水分量とか、コンクリートの硬さ、
0:46:23	そこを検査すれば、当然設工認で解析した条件に当てはまる。
0:46:29	それをするのが材料検査、
0:46:31	かと思ったので、
0:46:33	それだったら多分、はい。モックアップを作ってから、確かに新設するのもありですけども、まずはコンクリートの性状、
0:46:42	この幅をきちんと明確にしておいて、
0:46:45	その範囲内に入っていることを材料検査で確認する。
0:46:48	それで事足りるかと思いました。はい。おっしゃる通り、全く、
0:46:54	内では済まないということでございまして誠に恐縮です。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:00	何らかのパラメータ今、申しましたかたさでは、例えば蘇生に影響を及ぼすのか、水分量、密度と、
0:47:10	ありますけれども何らか計算に耐えられるようなパラメータをちょっと見つけ、
0:47:17	まして、
0:47:18	後と前させていただきたいと思います。
0:47:22	副所長の流出検査に耐えられるようになっていう人じゃなくて、
0:47:27	要は、コンクリートを
0:47:30	特に今回、ボロンを入れるとかそういう話じゃなくて、
0:47:33	形状として細管に入れるので、そうですね。
0:47:41	ことが多分、
0:47:43	本当にね、作って、
0:47:46	そういうふうになってる。
0:47:47	思いますけど。
0:47:50	当然、
0:47:53	そういうものをつくれば、
0:47:56	平均的な水だとかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:59	すごいんですか。
0:48:00	それは当然出て、
0:48:02	わかった。
0:48:03	出てくる。
0:48:05	結局、
0:48:07	選べるパラメータっていうのは、水、
0:48:11	水分、
0:48:14	あと不純物っていうかその中に入ってるものとか、
0:48:18	そういうものもあるかもしれないけども、その辺はある程度、
0:48:23	中に止めるよ。
0:48:25	量的なものです。
0:48:30	もう、もともと、
0:48:34	素材、
0:48:36	若ければそうです。
0:48:39	要するに、核的なパラメーターに、
0:48:43	特性に、
0:48:44	ものについて、最後は地図でそれを、要するに、材料検査、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:51	いつ、
0:48:52	いつ、あそこは他にあるかという確認、これは
0:49:03	検査。
0:49:03	できればいい。
0:49:05	うん。それを、
0:49:06	はっきりさせないので、
0:49:08	幅が非常に広いつてんであれば、
0:49:12	あまりね、ある程度幅を、
0:49:14	を見て、
0:49:16	よさをちゃんと接合に明示して、
0:49:20	検査ではその中に入って、
0:49:24	解析の方はその幅を考慮した会社。
0:49:28	全部厳しい解析にする必要はなくて、ある程度、
0:49:32	これでもいいですよ。それに対して、
0:49:36	幅が、
0:49:37	どの程度影響するか。
0:49:39	感度解析というような形でやっても、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:42	それは
0:49:47	どうしても、
0:49:49	人づくり、
0:49:50	外部との差を、
0:49:53	ちゃんと示し、
0:49:55	必要なパラメータについて、
0:49:57	検査も当然、
0:50:00	いうふうにして返してもらう必要がある。
0:50:03	ちょっともう説明を聞いているのがバラバラ、そういう何がわかるかわからない。いや、それはまたそういうそういう計算になってる説明。
0:50:12	長谷みたいに非常に実績のね、製造工程が可決してるものであれば、ある意味、それでイシイとかなんかであれば、
0:50:23	日本実験条件で、
0:50:26	パラメーターとして買い物、
0:50:28	J-Rと直さなきゃ、それこそ、それに対して、
0:50:33	幅を決めて、設備の先生が、
0:50:37	それで検査を、必要な検査を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:39	一定の検査を作って、
0:50:47	これが一番大きいんです。私のこの、
0:50:51	最初のね、今現在、
0:50:55	計算をする、さっきの代表の、
0:50:58	前提と、
0:50:59	そういうものをつくるそのものの組成については、
0:51:06	設定値がない。
0:51:07	検査をしない。
0:51:10	今まで。はい。はい。
0:51:12	申請とか出て、
0:51:14	はい。あくまで送り原子炉機構伊田です。はい。あくまで想定は実験場の
0:51:21	ものという考えですけどちょっとそこは改めさせていただきます。よろしいですか。
0:51:29	現状のものであればあるけどね、ある程度実験での、どういうものをすすめるかっていうのはね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:34	になるかって決めてから説明を聞いて、それはもう決めながら進んでおりますが、研究側はやはり、
0:51:45	今も考えながら進めているところでございまして、はい。ただもう決められるところは、いやそれですと、
0:51:54	いや、決められるところがございましてそこでやらせていただきたいと思えます。
0:52:01	はい。副臨界、原子力機構の宗です。はい。やはり、設工認の審査であるという点、それからそれを実施、実証するというか、検査できちんと確認する。
0:52:14	そのロジックは、はい。皆さんのおっしゃる通りですので、そこがきちんと確かめられるように、申請書と、あと検査の方、計画して参ります。
0:52:23	大丈夫ですか。
0:52:31	ありがとう。
0:52:32	確認をさせていただいたところ、
0:52:36	えっと、
0:52:38	F T の 2-8 ページのところで、植物系から定位置まで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:45	あるというところで、
0:52:47	今回の説明にはc f - 三本、33種類ですか。
0:52:53	で、残りは令和7年度以降に申請します。
0:52:58	というふうになってございまして、
0:53:00	こちらの申請というのか、ちょっと、
0:53:05	分割申請に当たるのかな。
0:53:08	普通の鉄工認定個別申請なのかというところをちょっと、
0:53:13	確認したいというところがございます。
0:53:17	あとちょっと今回の、
0:53:21	それぞれのこの実験ソウカ物というのは、
0:53:26	作る政策自体は独立したものなので、
0:53:31	個別の申請でもまあいいかちょっと、
0:53:35	いう、そういった理解ですか。認証機構イザワです。はいおっしゃる通りでございましてこれら今ないものに関しましては、許可の中で、
0:53:43	S T A C Yがいろいろな実験ができるように考えて枠を取ったものでございまして、個別にと考えてございます。はい。
0:53:51	原子力機構の宗です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:53:54	さらにはですね、今回C、Fを、そういう作りますけれども、
0:54:00	このCFを、
0:54:02	増設というか、さらに追加することも、場合によってはあります。
0:54:07	ですので、個別に、やはり実験計画に応じてそこは個別に申請しているという取り扱いでございます。
0:54:14	はい。現象表現ちょっと言い訳になってしまいますけど先ほど、解析したデブリ構造材もみたいなものが実際に作るものに非常に多い。
0:54:22	ご指摘いただきました、私どもは今回つくるものだけ頭にあってというよりはやはりデブリ梱包へ向いた実験をはい。
0:54:30	するとしたら、ということでちょっと現実の枠を広げて、ちょっと考えてしまったものでして、はい。
0:54:36	足元見直して、ちょっと着実に進ませていただきたいと思います。
0:54:42	規制庁イノウエでございます。実際につくるものってのは独立だんでは、個別でも大丈夫ですと、いうのはわかるんですけども、それを、実際、独身に、
0:54:54	突っ込んで、炉心を作っていきますと、いうことを踏まえると、
0:54:58	例えば、CFO、今回作りました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:03	例えばですけど、Dを作りました。
0:55:07	うん。あってはいい、今回、
0:55:11	この伊井を使った、
0:55:13	Bだけを使った実験をやると。
0:55:16	そういったことではないってことですよね。うん。
0:55:19	鳥飼は、原子力機構の宗です。はい。基本的に許可をとか、認可を終えて作ったもの。
0:55:27	それは使えるというふうに考えておりますので、
0:55:31	追加で税という、ポイドもギターもし作ったのであれば、
0:55:36	すでに先に作ったB CとEとF、これに加えてD、Dのも、追加で、
0:55:44	組み合わせて炉心が組めるというふうにいたします。ですのでそのDを、
0:55:49	Dを申請するときには、C、Fの組み合わせ、
0:55:54	これも、
0:55:55	申請書に記載して、それで、さっきの大きな円から逸脱する、しないように、見通し終えてから、使うことになりますので、どんどん

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:07	この種類が増えてくたびに、以前作ったものの評価も加わっていく、その組み合わせが増えていくという、そういう申請になります。
0:56:19	規制庁担うだから
0:56:23	新しいものを作った時には
0:56:28	ここに今、
0:56:30	できてるのを組み合わせて上申を作ります。はい。そういうことだったと思うんです。新しく作る時に、そうすると、例えばCとDを組み合わせると炉心作りたと思ってます。うん。
0:56:42	Dを作りたい、今回新しく使えます。
0:56:46	で、そうすると、Dを作るにあたって、
0:56:49	作るさ作ると。
0:56:51	Cの設計に影響を与え、そういったことは、
0:56:55	原子力機構の宗です。基本的にでき上がった実験用装荷物を炉心に装荷するだけですので、
0:57:05	基本的に新規に追加したものが、
0:57:10	既存の装荷物に影響を与えないと考えております。で、許可の方でも、そういった実験装荷物が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:19	炉心はもちろんのこと、
0:57:20	その他の実験装荷物に影響を与えない、不足を起こさないとか、そういったことも考慮して製作しますので、組み合わせによって何か炉心に影響があるっていうのは、
0:57:32	あくまで炉心の核特性に限ったことです。はい。材料的に何かとか、そういう問題は生じない。荘司ないように設計するというふうになっております。
0:57:43	29 依頼です。
0:57:45	今、例えばDもボイド模擬体を今後つくりますときには、そのボイド模擬体のものでしたの設工認とは別に今回のように炉心の施工にお付けしまして、
0:57:56	この作ったボイド模擬体をこのように使っていきますという設工認を出します。そのときに、デブリ構造材模擬体と組み合わせて使いたいというときは組み合わせて使うとこうなりますと、で、
0:58:08	先ほど三吉さんようにおっしゃっていただきましたように、そうするとこの辺りが厳しそうですがその条件でも大丈夫ですというご説明とともに、雪子炉心の設工認ですね、いわば、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:19	ソフトウェアの設工認、この
0:58:22	D V Rそれぞれをどのように組み合わせますという、そういう設工認をお出しするという形になろうかと思う。
0:58:30	規制庁になって、理解としては、新しい日程物をつくれば、何か新しい種類の炉心を作っていく。はい。だから新しい資料よろしい。
0:58:40	昔の炉心とは別途ある意味別物なんです新規。そうですね。そういったところで、独立してるので個別申請でも、うん。そっから考えていると。はい。はい。
0:58:52	そういったことでしょうか。はい。宮崎小園です。はい。おっしゃる通りです。はい。
0:58:59	榎課長、私の方がしっかりした。
0:59:02	はい。規制庁金子です。今の関連なんですけど、これ新規。
0:59:07	そっから新規されないですね。うん。
0:59:10	申請の考え方がないですね、制服は一つの設置許可に対して一つの設工認なんですよ、原則はね。うん。一時聞いて出せないんであれば分割って感じで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:22	申請の時期を他人がずらすっていう、これは手続きとしてありえて、等 は他の工事の影響がないのでとかっていうふうな感じで、その理由があ ればですね。
0:59:33	そこの申請とかでもあっても原則は、うん。1 設置許可、設工認なんで すよ。
0:59:39	なぜかっていうと、節項 2 はキャパとの整合性を考えるか。
0:59:46	岡田になって、それはいいんですよ。なので、要は、申請関係で出し てない設工認って、
0:59:56	一体どうどういものがあって、今後どういタイミングでさしていた だくか、それ全体しませんか。そうしないとね、申請漏れ等はされてる のか。
1:00:06	統計学的に出してないだけなのかっていうのはそういうのもわかりまし たね。
1:00:10	後々の申請のやり方、意味なく個別ですと言われても、さっき言った原 則があるんですね。
1:00:17	説明がつくような適切な申請方針なのかどうか、それも我々行政側で確 認するとありますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:24	そういった意味で、何がでてないのか、データ量の場合についてはどう いうふうなシステムを考えているのか、何か
1:00:32	その申請の考え方ですね、そういったものをちょっと合わせて、
1:00:37	制震装置、多分これ申請やれたら変ですよってということで、取り下げて くれとかって、極端な話ですけどね、そういうことにもなりかねません ので、これちょっと整理して、はい。
1:00:47	説明してくれますか。わかりました。原子力機構のソノです。はい。
1:00:51	そもそもやっぱりこの許可を申請した時に、1、福島の前、
1:00:57	の隣家いいデータを取得するという大きな目的がありまして、それに必 要な実験を総括として今回エントリーしておりますので、そういった意 味。
1:01:07	意味で、はい。一連の実験を行うために必要なものです。決して
1:01:13	余剰というか、不必要なものを入れてるわけではないものですから、当 然、一貫性のあるものですので、
1:01:21	そういう意味で、必要と思って申請したものですから、これやはり一 連、ある程度、ある程度じゃないですね、全部作らないといけないと思 います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:33	で、当然そこで実験の優先順位がありますので、私たちは、この、今回は三種類で残りについては令和7年度以降というふうにしておりますけれども、
1:01:44	そこのやはり作る見通しですね。
1:01:46	で、なぜ7年度なのか。
1:01:49	というと、
1:01:51	今、この三種類で、まずはデブリの基礎データを取得しようというのがありますので、やってます。ですので結局実験は酸化物と実験計画はリンクしておりますので、
1:02:03	その計画ですね長期的な計画も、やはりお示ししないといけないと認識しました。
1:02:09	あんまりね、詳しいはなCはいいんですよ。
1:02:15	全体計画で他はどうしようとしてるのかもしれない。もう大体刀禰個別が適切なのか分割が適切なのか、そもそももう、そもそも駄目なのかっていうのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:02:26	難しい話じゃないですね。はい。上積みの理由だけ、全体的な整理をしていただければ。はい。腰だめですので。そうですね。なんか早めにやってください。それぞれのもの話になる。
1:02:41	はい。原子力機構の宗です。はい。承知いたしました。
1:02:47	はい。
1:02:50	それぞれの、このAからE値の者たちが、その炉心の中でどういうところに入っていて、衛藤神とか伊井っていうのは守りたい。
1:03:01	横断的に共通に使うものなのか、それともある模擬体でしか使わないのか。
1:03:07	そこら辺を知りたいんですよね。はい。なんで。衛藤。
1:03:11	か何かつけて、
1:03:12	ご覧ください。
1:03:14	はい。
1:03:15	更新の設計として共通のものなんです。それか、ある問題に今つけられたものなんですとかがちょっとわかるようにして、
1:03:24	はい。原子力のソノですはい。
1:03:26	そもそも実験装荷物、言葉ではなかなかイメージできませんので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:32	それこそ概要のところに、
1:03:34	どういった形状で、どう、どこに装荷して、何のためにやるのか、その説明を加えます。はい。その上でですね、やはりこの8ページ、
1:03:45	の8種類の実験装荷物、
1:03:51	これらがですね、そうですね、ちょっと若い手はあるんですけども
1:03:57	炉心、私どもが進めるデブリ臨界実験の中の役割っていうんですかね、 そういった
1:04:06	単に実験装荷物ではなくて、炉心に組み込んだときの意味づけ。
1:04:11	それも含めて、概要説明いたします。
1:04:19	それはそのオーダーっていうか、
1:04:22	使うような要望はあるんですか。はい。Aチーム、伊井です。はい。
1:04:26	可溶性中性子吸収材というのは、これはものではなくて、減速材、原子炉の水ですね。はい。そこに溶け込ますものです。
1:04:37	ですので、炉心は、物理成長のあるものとして炉心に何か求められてそこに水が入ってきますので、どれとも組み合わせて使うことになります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:48	それから次、可動装荷物実験装置というのは、動きますので、その動く部分にどんな資料、
1:04:59	サンプルを入れるかどうかというのは実験によるんですけども、これもやはりいろんな固定吸収材とか、デブリ構造で模擬体、それを組んだ中に出し入れしますので、これも必ず
1:05:12	横断的に組み合わせて使うことになります。
1:05:15	で、総務課Cとか、それからDとか基本的に炉心内に設置するものは、どれも組み合わせて改定することができる。
1:05:26	ようにしておりますので、基本的にどんどん追加していけばいくほどすべて組み合わせて、使うことができる。
1:05:34	はい。原子炉機構伊田です。ちょっと補足しますと、Fですね、内装管ってのはちょっと他のものとは毛色が違いまして、ちょっとした資料とか測定装置とかを、炉心のここにちょっと入れるという、
1:05:45	実際只野中区の福田でございませけれども、
1:05:49	はい。
1:05:49	そのようなものですんでやはりそれら他の炉心に対してちょっとここに資料を入れてあぶったりとか、検出器をここに置いてみると、そういう

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	目的のために使いますがやはり組み合わせて、はい。端的に使わせてい ただきたいという申請には、
1:06:08	ただものとしては一つ的设计であって、
1:06:11	対応は今後どんどん、
1:06:14	組み合わせでふやしていくにしても、その设计自体はないです。はい。 原則もそうです。その通りです。
1:06:22	本数が増えたり、
1:06:27	例えばですけれども、
1:06:31	デブリ構造材模擬体の先ほどのコンクリートがあったとします。はい。 最初に作ったものがゆるいコンクリートだったと。
1:06:39	臼井コンクリート、もっとデブリの実験のためには、この硬いコンクリ ートが必要だってなったら、
1:06:46	コンクリート棒の
1:06:50	別バージョンっていうんすかね。はい。それを追加で作る場合もござい ます。はい。
1:06:56	そういう、そのように、本数とか種類が増えていきますけれども、基本 的な设计条件、寸法ですとか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:05	重量とか、そういった基本的なところは、この設計通りに作るということになります。
1:07:16	その辺も、うん。
1:07:18	カネコのとくに、
1:07:19	確認と同じに確認をしたいので、分割なり個別なり、
1:07:24	いろんなところ、
1:07:26	整理するにあたっては、
1:07:29	わかりました。はい。減少機構の宗です。はい。やはり、
1:07:33	その説明を抜け、
1:07:35	抜かしていたので、やはりちょっと説明が、理解がしづらかったと、反省しておりますので、基本的にこういった実験装荷物をどのように組み合わせ、
1:07:48	何のためにそういうのをやるのか、そこから説明すればですね、ご理解いただけるかと思しますので、作りこみいたします。
1:07:59	それと、
1:08:01	関連、今、これも今回、
1:08:06	最終的に、うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:11	これ、先ほど、
1:08:13	伊沢さんが選出聞いている。
1:08:16	そういう、そういう程度のもの。
1:08:19	であれば、
1:08:23	そうする、少数本でね。
1:08:26	従来だったらそこに渡してないような話の話だけど、
1:08:30	ただいわゆる実験のパラメーターとしてね。
1:08:35	大相関入れることによって当然、
1:08:37	うん、後日、
1:08:39	合ってる。
1:08:43	その辺はやっぱり、
1:08:45	さらに譴責の、
1:08:47	そういうのためだっていう、そういうことではなくて、
1:08:51	他の読みたいと思う。うん。
1:08:55	どこまで。
1:08:56	近い売れるかわからないんです。
1:09:00	その辺も含めて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:03	回収はね。
1:09:06	はい。はい。
1:09:09	はい。原子力機構の福間です。はい。その辺は抜かりなく、というのは、
1:09:15	炉心に何かを入れるということは、必ずその空間がゆがんだり、別のものに置きかわりますので、
1:09:22	そういったのを当然考慮して、解析評価いたします。
1:09:27	4人及びからね、本当に周辺だから、
1:09:33	今25本ぐらいです。
1:09:35	そういうところ。
1:09:36	定期的に使うという
1:09:38	考えなんだったら、うん、含めて、はい。
1:09:41	はい。
1:09:42	現職の宗です。はい。
1:09:45	今はその解析の計算コードがですね、大分発達しておりますので、もし25本作るっていうのであれば、25本入れたらどうかと言ったのも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:58	ダイレクトに計算できますので、これの条件を入れて計算しても、いつ作るよりは、あまり影響がないということで、
1:10:08	やった方が早いと思います。
1:10:12	もう1点だけでこの可用性調整式にするんだけど、今回も何かその多様性、性質が、
1:10:19	はい。
1:10:20	ぼろぼろとかね、出てるけど、
1:10:24	これ、呉自身案を作るっていうのは、高須だけですよね。はい。
1:10:30	だからそこは、
1:10:32	やはり物として接合ん。
1:10:35	3、
1:10:37	はい。主役かって。うん。了解。
1:10:43	なるほどですけど。
1:10:45	これは炉心としての特性は、この
1:10:49	分ですね、そういう位置付け何かちょっとここで示してる。
1:10:54	うん。考え方。
1:10:57	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:10:58	わかりました。減少機構の十河です。はい。
1:11:01	可溶性中性子吸収材を設工認で申請する時には、まずはソノとかつす。 ボロンの濃縮度ですとか、補正ですね。
1:11:12	これが一つ、解析の条件になってきますので、それをお示しします。 で、材料検査ですね、ホウ酸粉末、濃縮度とかそういった性状を材料検査、
1:11:26	そういうことになります。で、あとは
1:11:29	とかしますので、
1:11:31	溶かしたときは、
1:11:33	それを剤や検査は、
1:11:39	今までの場合や、
1:11:40	偉い。うん。そうなんですよ。というのは、減速材に溶かす時点で、 濃度については、これも実験パラメーターでありまして、
1:11:52	私たちの実験計画に応じて、可変なわけですね。それは保安規定に定める濃度以下であれば、
1:12:00	当然解析上も問題ないし、安全上も問題ないし、運用でも問題ないので、そこまでは今までやってなかったんです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:10	ボロンを溶かした水は、実験終わったらいつまでも入れとくわけにいかない、捨てて、
1:12:16	全体洗ってしまいますんで設工認、支配権したものを捨ててっていうのも何かちょっと、
1:12:22	ということで今まではもう炉心の条件として、決めまして、そのもの自体の検査というのは受けてはおります。はい。
1:12:33	社長の谷津ですけど、表先生、買う、買ったものの、
1:12:40	粉末アテネ本なのかね。はい。はい。
1:12:45	それについての検査を受けてない、受けてない。
1:12:48	麻生。
1:12:49	受けてあげてないままで、
1:12:51	今まで結構救世主受けてないでしょ受けても、家、
1:12:56	こうですがちょっと今、今受けるたてつけにはなってごさいません。うん。そうですか。粉末で購入してきますので。はい。
1:13:04	濃縮堂ですとかねもちろんミルシートがついてくればそれで、免責結果等をつけることはですね、全然
1:13:15	楽しんで、実際の、先ほどね、思い出しましたっていうような話は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:23	思い出しました。す。旧 S T A C Y で、ボールをつけたときにやっぱミルシートでしたね。はい。ボロンの濃縮度と不純物。
1:13:33	そのミルシートで、記録確認で大分計算覚えてますので。はい。で、全くその補正のわからない頃、
1:13:43	ではなくてちゃんとはしないんだよねわかったボロンを使うと。で、それで、あとはですね、先ほど伊澤も話しましたが、それはあくまで実験降下物の物ですね。
1:13:55	それを溶かして、炉心としてどうかっていうときに、やはり炉心の評価を行いますので、
1:14:01	ですので、ボロン濃度こんだけの減速材にしますといったことで解析してるのであれば、
1:14:09	それを超えない範囲で私たちが運用するし、
1:14:12	それから、はい。そういった炉心の評価書としてそっから説明いたします。富士ニュースですけど、それについては、もう、
1:14:23	購入するものとしてはミルシートの必要な検査、
1:14:29	やってますよ。
1:14:30	うん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:31	あとは、
1:14:33	実際の実験で使うときは、
1:14:37	かぶってなかったんで、いや、ガイドの部分とかそういうのがあるんで、それを担当して、その範囲での、
1:14:45	濃度においてどうかっていう、そこをねだからあんまりその、それを超えるような、
1:14:51	実際に、
1:14:53	大丈夫。
1:14:54	線源作るような人についての解析をね、極端なことをしてもらってもあまり意味がない。うん。このパラメータと、
1:15:05	使う。
1:15:06	入れ、入れる範囲っていうのは、野呂についても、
1:15:09	あると思うのであれば、うん。はい。
1:15:15	選んでもらえば。はい。
1:15:17	はい。はい。メタサービス。
1:15:21	はい。わかりますか。
1:15:23	はい。いけない場合がある場合、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:27	万代のところでの解析をしてる。
1:15:31	どうしても最初、
1:15:33	はい。
1:15:35	ちょっとその、
1:15:36	設工認にはちょっと、
1:15:38	いわゆる他のものとの、ものづくりじゃないかな。
1:15:42	ちょっと通り使い勝手もあって、
1:15:46	はい。
1:15:47	はい。
1:15:48	現状機構の宗です。はい。
1:15:51	そのように、炉心に影響を与えるパラメーターとして、きちっとサーベ イいたしますし、特にボロン濃度については、これ網MEの浸水時の臨 界性とも関係しますので、
1:16:05	当然設工認段階でもお示ししますし、それから、実験前にも私、確認の 上炉心を組むことにいたしますので、はい。その辺の説明も
1:16:17	1の可溶性中性子吸収体を新設するときにはですね、きちっと説明いたし ます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:30	はい、瀬戸井上でございます。
1:16:32	他、よろしいですかね。
1:16:37	はい。
1:16:39	それ以前は
1:16:42	これ、
1:16:43	うん。
1:16:45	整理して、
1:16:47	いろいろこの人ございましたので衛藤。
1:16:50	本日のコメントってのを定義いたしますと、どうなるかという、
1:16:58	はい。ちょっと私の頭で記憶してる、失礼します。はい。
1:17:08	はい。
1:17:12	織り込んで、
1:17:17	はい。
1:17:18	告知してるんで、いろいろあるでしょう。そこは、あくまでも、
1:17:23	双方の認識のずれがないかどうかというの確認ですので、はい。
1:17:27	原子力機構の宗です。項目が、まずはちゃんと網羅されていればいいか と思っています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:33	青木さん、沖。
1:17:35	もうちょっと、
1:17:37	見えない。
1:17:48	改正。
1:17:51	伝承機構なんかポンプのオオウチです。
1:17:55	本日のヒアリングのコメントとしまして、まず1点目としまして、申請書の記載内容について、ちょっとコメントをいただいたというところで、
1:18:06	まず設計条件の記載、
1:18:10	技術基準適合の部分の記載が不足してるんじゃないかというご意見を受けてまして、それについては処理場等の申請がされてますので、
1:18:21	それを参考に検討することというコメントをいただいております。
1:18:27	今のところは技術基準適合だけじゃなくて申請書全体を見直されるっていう理解をして、
1:18:34	書面と、記載概要という範囲の中で、きちんと背景から目的まで一貫して説明すること、理解し、
1:18:50	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:56	よろしいですか。はい。はい。
1:18:59	2点目ですけれども、設工認における炉心特性の範囲が不明であるため設工認でできる範囲を明確に示すこと。
1:19:08	いうことで、はい、評価することで、その解析にあたっては最も厳しい条件をパワー
1:19:15	条件に値するものを示して、評価することを言ってもちょっと条件である必要はないんじゃない。うん。
1:19:28	本当にそうか、その前にね、施設工認における炉心特性だとちょっとぼんやりしてるんで、設工認で製作する。
1:19:40	今回実験操作ですね、家製作する実験装荷物。
1:19:47	の組み合わせで、
1:19:49	構成できる炉心特性ってしてください。
1:19:53	イシイですけども、
1:19:55	金庫経営建築課長の石井ですけども、私の方でメモ取ったんで共有した方がよろしいですかね。よくわかってるマネージャーの方がいいかな。
1:20:06	はい。ちっちゃい共有しますね。
1:20:08	じゃ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:20:10	これそういう発想なんだっけ。
1:20:12	はい。
1:20:16	実はこの会議室、5分ぐらいしかないけど、真木でお願いして、
1:20:24	そこで競争でそっち側のパソコンだったら、
1:20:31	項目がない項目になってるんだね。
1:20:36	はい。当間小宮さんから受けたコメントですけども、進行性の具体的な 範囲でパターン化して、
1:20:43	もうちょっと大きくできます。石井さん。
1:20:54	覚え
1:20:55	これも大丈夫ですか。
1:20:57	大丈夫、年が85%ってある。
1:21:03	一番町もちょっとかなり大きくしていただいてあと、この画面85%って いうのは、70、
1:21:14	ありがとうございます。
1:21:16	はい。
1:21:17	ちっちゃいけど、
1:21:18	久保木さん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:20	はい。
1:21:25	はい、じゃあ、真ん中から下辺りが今、2項目め、厳しい方向にある炉心に対して解析を行う。
1:21:33	炉心構成範囲、
1:21:35	方向にあること。そうね。うん。
1:21:41	その炉心。
1:21:42	これ厚生範囲のうち、厳しい。
1:21:46	方向にある炉心に、
1:21:49	対して解析、うん。
1:21:54	うんじゃなくて、うん。
1:21:58	厳しい方向にある炉心に対しては、そうですね。はい。はい。私どもがお答えした方針が、その下に、J A大北対応方針として、名簿が書いてある。
1:22:08	はい。
1:22:09	こちらの回答はいいんだよね。はい、じゃあ、コメントをずらずらっとはい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:16	あと、コンクリートの材料検査について製作時のばらつきを考慮して組成とその表示を記載するべきではないかというコメントをいただきまして、
1:22:24	はこのようにぜの方針を回答したところです。J Aの回答は以上です。 いいですかはい。ずらっと言ってください。あと次、今日の資料の7M D E Pの8ページ、実験総括の設工認が個別施設購入なのか。
1:22:40	文献新設購入なのかということであと原則としては設置許可、設工認であると、設工認申請の全体像を示すことというコメントをいただいております。そうですね。当実験予想貨物に使用する組み合わせについて、アンケートを追加して説明すること。
1:22:59	それから、さっきの1、1許可設工認のところでは新規制基準の設置許可でもう体制作りとして対応しているところ等対応しないところを整理してください。で高いところについて今後どうするのかっていうのを、
1:23:12	示してもらいたいということですので、
1:23:15	規定で対応しないと。
1:23:17	ここ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:18	これだけこれだけだと実験用透過物の話だけをしてくるように見えてます。
1:23:23	全体で全体的、
1:23:25	うん。
1:23:26	原子力の、
1:23:28	ソノです。そうしますと、基本的に清氏は、基本炉心と言われるところで、新規制基準には適合してるというふうに認識しておって、
1:23:38	一旦ですね、その上で今回追加の実験設備を追加するので、新基準はもう、その基本方針のときに、うん。
1:23:48	確認済みということではないのでしょうか。
1:23:53	これ全部新規制対応した説明全部出るでしょうけ新規性基準は原子炉機構以外おっしゃる通りです。規制基準適合性確認としては、なるほど。そうすると、今後関連として出てくる設工認の全体のシェア、これでいいです。
1:24:10	はい、ありがとうございます。泊まで、実験総括で今後どんどん、この許可に示した8種類を作って参りますので、はい。はい。
1:24:19	はい、じゃあ、吉谷お願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:22	はい。あと三好さんから言われた、ダイソー間の相関を考慮した炉心解析結果を示すことということ。
1:24:29	あと、可溶中性子吸収の取り扱いについてということでこちら辺の整理をJ Aとして回答したというところになります。
1:24:38	あと最後全体として規制庁加来に対してその取水ポイントがわからない場合は、ヒアリングの場で確認することというコメントをいただいています。イシイた原子力のソノです。コンクリートの話って、
1:24:54	説明した、
1:24:55	コンクリートの増高さについては、
1:25:01	はい。
1:25:02	はい、すいませんあと実験用装荷物のそれぞれの用途とか、そういうところも、
1:25:07	外殻ようにというところは、どっかに書いてある該当ポンチ絵。
1:25:13	等で説明することに対して実験をする背景役割目的、水木を含めて概要説明を行うと。
1:25:20	この図、図も入れるようにというところで、
1:25:24	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:25	そうでした。
1:25:28	はい。
1:25:29	許可と関係ないんですけど、新基準で許可を取ってます。新基準工認はもう終わってます。今回はこのAからE Gの部分が新しく実験相殺物として物公認が残ってます。
1:25:42	要は新基準工認と今回のこのAからHの設工認立ち合わせると一つの許可になるっていう
1:25:48	考え方でよろしいですか。いや、とですね、原子炉機構の細野です。原子炉システムとして、今回の実験装荷物以外のベースとなる部分、
1:25:59	が基本方針と呼んでる部分なんですけど、そこで新規性基準原子炉としての新規制基準がこうやって終わると認識しています。で、そのあとの、
1:26:10	個別に生駒今回、次期の総括作って参りますので、
1:26:15	当然その物としては新規制基準に適合した技術基準に沿って作ってますので、
1:26:21	原子炉本体として議新規性基準に適合して、
1:26:25	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:26	そっか。
1:26:28	今回は結構いなくても推進の運転再開ができる、できるのかそうなんです。はい、そうです。それにさらに実験をするんで、その新規性基準にもちろん合ってる内容の音声を処理するってそんなイメージだそうなんです。
1:26:42	これがないと新規制基準が完結しないわけではないです。あくまで原子炉システムとして基本方針ですでに認可、新規性基準確認を終えました。
1:26:52	で、そのあと追加する新規制基準に適合する実験を総括と、どんどん出していただけなので、はい。
1:27:00	新規性基準は、
1:27:02	もう、基本の方では、管理研修、原子力新規制基準適合性はその原子炉のベースの部分で、
1:27:12	完結させていただいて、それから実験目的に応じて実験評価物を作り、ただし、新規事業番号に入っちゃってるってことで、今、申請しております設工認は、新規制基準適合性とは別。
1:27:27	でももう燃料用とかで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:29	をなされている。
1:27:31	年流入、今回の事件を総括し、許可を出されている。はい。そうですね。多分、許可とおっしゃいました。そっか、許可は1本です。
1:27:41	そうですね。そうですね。新基準許可を受けるってことですか。許可はそうですね。はい。今回の工事計装株通を出すからといって、
1:27:52	前もって許可を取ってないわけじゃないよね。そうですね。もともと、許可を最初に落としたときは新規制基準適合性確認を、の後のことも見据えて許可を、
1:28:03	相関振れして、実験中じゃないや、規制基準適用後のことを見据えて、これの他に何かあるんですか。
1:28:13	実験予想貨物以外にも何か感じ。
1:28:15	古藤瑞恵許可の中に見込める。
1:28:18	うん。
1:28:19	それはございますね。はい。ここにありますものの中では
1:28:25	ウランの中に毒物を加えた毒物添加棒状燃料というものがございます。それからあと燃料棒は、短尺のものも、
1:28:35	の範囲に入れてございますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:28:38	それはまた別の設工認を考えたということです。そうですね。はい。
1:28:42	現在機構に住んでるはい。そういう意味でやっぱり許可枠取りがあったわけですね。その中で、今回デブリ実験を行うために必要なものを、
1:28:55	僕も相談させていただいてもいいし、ちょっと前言撤回ハードルで取ってるんだったら、枠取りで出してないものがないかっていうのを示してください。うんうん。
1:29:08	はい。もう時間してないものは、もし、もしあったら、作ろうと。ただ、
1:29:15	どなたに。
1:29:16	設置許可で出し、出してもらう必要がある。
1:29:20	んなると、要するに今は、
1:29:23	枠取りって言うのは、
1:29:25	要するに今、この実験ソウカ物ってのは、
1:29:28	幾つか、
1:29:29	編に出てこなくて、
1:29:31	順次、
1:29:32	ファンが来てて、項目出てくるんだけど、それは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:36	要するに基本的な路線が基本方針というので、小委員会を迎えて一応性能同斜判決するんで、新規制基準のところでは、一応それ、それをもって、
1:29:46	新規制基準対応だという、一応判断はよくある。
1:29:49	うん。下等てるんですね。うん。あとそれ、
1:29:53	それ以外のものが、
1:29:55	ラフ取りというか、こういう実験総額です。
1:30:00	今回出てきて、うん。本が出てくると、ちょっとそういう、
1:30:06	はい。別に何を悪いというわけじゃない。小野瀬地区でこндаけやりま すっていうのはここを広げていたので、MACCSこれだけの設間が出 てくるって言われてきてるんですよ。
1:30:17	なので、にもかかわらず出てこないのが、あるとすれば、それは単に申 請漏れなのか、計画的に出してないのかっていうのは我々が管理しとか なきゃいけないので、その全体像を示してください。うん。
1:30:29	うん。実際申請漏れがあったわけね。
1:30:33	別でしたっけ。
1:30:34	全然それはそうですよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:36	ああいうこと二度と起こしたくないので、申請漏れなのか申請してないのか、それは我々管理する必要がありますのでそれはしてください。はい。現状、基本そうです。はい。
1:30:48	許可の中で、施工人で整理していく。
1:30:54	その中でも、漏れがないという点できちんと、け説明いたします。
1:31:00	それと、その新規性基準原子炉として新規制基準に適合するかどうか、それからパーツとして、時間外のパーツとして基準に適合させるかどうか。
1:31:10	それがその許可の中で閉じないといけないかどうかについてはご相談させていただきます。
1:31:18	この規制庁の許可の範囲内で本当にそういう
1:31:24	その許可って新規性基準とあとプラスアルファでデータがまだいっぱいある中で、
1:31:30	やってます。だから、
1:31:32	その中の新規的じゃ終わってますんで、追加のものはまだ終わってないのは、何かいっぱいありますよね。ないでしょ。それはないですね新規

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	性基準対応として枠取りしているにもかかわらず、出してないものがあるんだったら、何があるのか教えてくださいという、
1:31:49	現状井田です。はい。新規岩城今お取りしてる許可の中で新規制基準適合性としてご説明したものに関してはすべて出しております。ただその時に、
1:32:01	あまり新基準が取れてるかっていうのは確認私たちは今したいわけじゃなくて、その新基準許可という枠の中で、その新基準工認と今回の実験とか運用とか、先ほど田浦特別何とかいうところの、
1:32:18	工認として何が入ってすべてなんですかっていうのを確認してるんですね、今許可の中で取っている枠の中で、どこがどうなっているのかというのをちょっとマップといいますか、こうね。
1:32:30	無理としては、燃料装荷物の駆動装置って、もうすでに設工認ですよ、あれは。
1:32:37	基本炉心
1:32:39	で新規性基準対応した後に、
1:32:42	今回出てきてる前のものとして、
1:32:45	位置付けられてる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:47	そうですねはい。
1:32:48	スタートの時に、もうすでに使うものとして、可動装荷を作る、もうみんな相当頭を入れちゃってるから、平行線になっちゃうので、設置許可の該当部分と、もう今は何か実験用なんですね稼働とかでしたっけ。
1:33:02	今後出してくるところの設置許可の記載のどこに該当するのかっていうのを、
1:33:07	でもいいんでは示してもらおうと、わかること申し上げましたけどちょっと全体像がわかるまま個別のご説明を始めてしまいましたので、皆さん、ポヤーツ。
1:33:21	申し訳ないからやっぱり概要で説明しないと、やはり全体像が見えないということは理解いたしました。はい。原則そうでした。
1:33:33	はい規制庁イノウエどうぞ。
1:33:35	それ、本日、ヒアリングよろしいですかね。はい。
1:33:39	それでは本日のヒアリング終了したいと思います。お時間ありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。